

オプトアウト文書

西暦 2024 年 9 月 19 日

「研究課題名：感染症病棟における非日本語話者の避難誘導に関する問題点と改善点」の対象になれる方および保護者の方へ（臨床研究に関する情報）

三重中央医療センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究の実施にあたっては、当院倫理審査委員会の承認ならびに、病院長より許可を受け、倫理指針および法令を遵守して実施します。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の相談窓口までお願いします。

[研究課題名] 感染症病棟における非日本語話者の避難誘導に関する問題点と改善点

[研究機関名・長の氏名] 三重中央医療センター院長 下村 誠

[研究責任者所属・氏名] 三重中央医療センター 西 7 病棟 看護師 別府 萌恵

[分担者・氏名] 三重中央医療センター リハビリテーション科 言語聴覚士 梅原 健

三重中央医療センター 西 7 病棟 副看護師長 林 七美

三重中央医療センター 西 7 病棟 看護師長 西川 恵子

[研究の目的]

感染症病棟では感染症対策と災害対応の両立が求められる中、諸外国から来日した非日本語話者で活動性肺結核と診断された者を当院では、年間 10 名程度受け入れている。非日本語話者の患者が適切に避難できるかは重大な課題である。幕田順子氏の「災害時における外国人支援」を用いると災害を経験したことがない者や災害時の身の守り方や避難方法がわからない者がいると記載があった。そのため、入院中の非日本語話者にそれらを聴取して特定し、問題解決に向けた効果的なコミュニケーションや手段やサポート体制を検討する。

[研究の方法]

1. 対象

2024 年 8 月 21 日の病棟避難訓練日に活動性肺結核で入院中の外国人患者様と訓練に参加の看護師

2. 利用、又は提供する試料・情報の項目

聞き取り調査の結果

3. 調査実施時期

2024 年 8 月 21 日

4. 研究期間

研究を行う期間は、許可日より 2024 年 12 月 30 日まで

5. 共同研究機関の名称および研究責任者の氏名

なし

6. 個人情報の管理について

研究対象者の方に情報を公開し、研究参加の拒否、撤回ができるようにしています。

また、個人情報漏洩を防ぐため、本研究では個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化管理などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。さらに、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

7. 医学・看護学上の貢献

本研究により対象者となった方が直接受けることができる利益はありませんが、研究成果は将来災害発生の際、多様な文化や言語を持つ非日本語話者に対し、安全な避難誘導をすることができ、スタッフのスキル向上や業務改善にも繋がる可能性が高いと考えます。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の研究対象者となった方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者となった方を特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。
(研究に協力されない場合も不利益等の影響はありません。)

[連絡先・相談窓口]

〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5

三重中央医療センター 看護部西7病棟 看護師 別府 萌恵

TEL: 059-259-1211 (代表)